

I. 調査の概要

1. 調査目的

男女共同参画に関する市民の意識とその実態を把握し、第2次大川市男女共同参画計画・後期実施計画策定の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査地域

大川市全域

3. 調査対象および抽出方法

【調査対象】

大川市内に居住する満20歳以上の男女

【抽出期間】

住民基本台帳から無作為抽出法により抽出

4. 調査方法

区長による配布、郵送による回収

5. 調査時期

平成27年5月29日 配布

平成27年6月1日～6月30日 回収

6. 標本数および回収状況

【標本数】

2,000 サンプル

【回収状況】

1,009 サンプル (回収率 : 50.45%)

7. 調査企画・実施

大川市企画課 女性・総合政策係

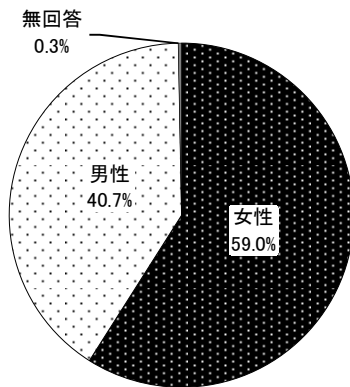
8. 調査結果の分析

総論分析 NPO法人 福岡ジェンダー研究所 倉富 史枝

集計・各論分析 (株)西日本リサーチ・センター

9. 標本特性

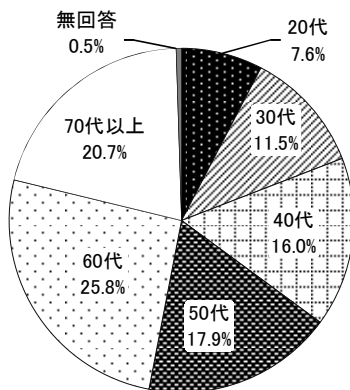
《性別》



全体(N=1009)

	件数	%
女性	595	59.0
男性	411	40.7
無回答	3	0.3
合計	1009	100.0

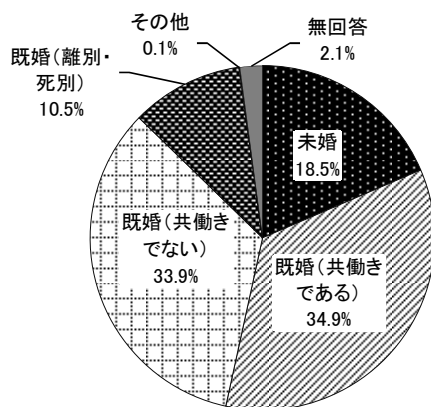
《年》



全体(N=1009)

	件数	%
20代	77	7.6
30代	116	11.5
40代	161	16.0
50代	181	17.9
60代	260	25.8
70代以上	209	20.7
無回答	5	0.5
合計	1009	100.0

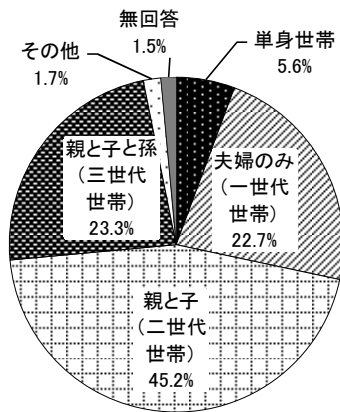
《配偶関係》



全体(N=1009)

	件数	%
未婚	187	18.5
既婚(共働きである)	352	34.9
既婚(共働きでない)	342	33.9
既婚(離別・死別)	106	10.5
その他	1	0.1
無回答	21	2.1
合計	1009	100.0

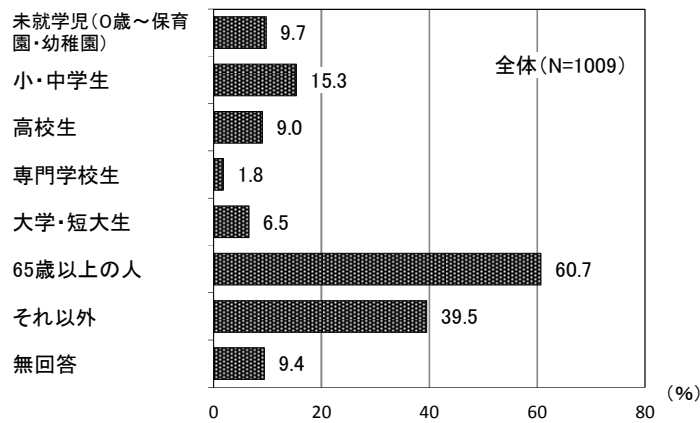
《世帯状態》



全体(N=1009)

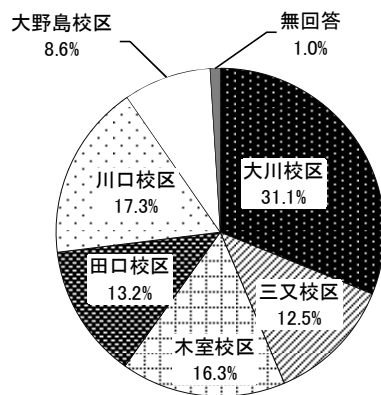
	件数	%
単身世帯	57	5.6
夫婦のみ(一世世代世帯)	229	22.7
親と子(二世世代世帯)	456	45.2
親と子と孫(三世世代世帯)	235	23.3
その他	17	1.7
無回答	15	1.5
合計	1009	100.0

《同居家族》



	件数	%
未就学児(0歳~保育園・幼稚園)	98	9.7
小・中学生	154	15.3
高校生	91	9.0
専門学校生	18	1.8
大学・短大生	66	6.5
65歳以上の人	612	60.7
それ以外	399	39.5
無回答	95	9.4
合計	1009	100.0

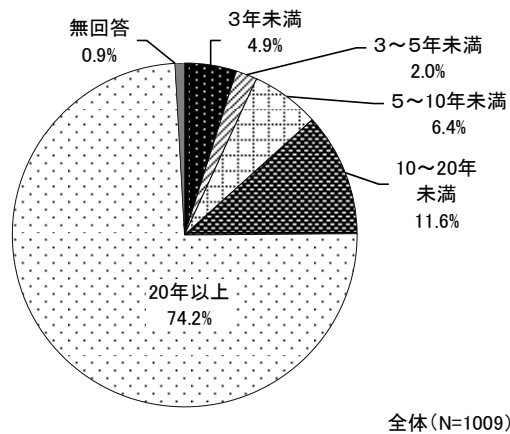
《居住地域》



全体(N=1009)

	件数	%
大川校区	314	31.1
三又校区	126	12.5
木室校区	164	16.3
田口校区	133	13.2
川口校区	175	17.3
大野島校区	87	8.6
無回答	10	1.0
合計	1009	100.0

《居住年数》



	件数	%
3年未満	49	4.9
3～5年未満	20	2.0
5～10年未満	65	6.4
10～20年未満	117	11.6
20年以上	749	74.2
無回答	9	0.9
合計	1009	100.0

10. 調査結果利用上の注意

- ①単数回答の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の基数（標本数）を100%としている。なお、回答率（%）は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- ②2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の集計については、項目別に、基数（標本数）に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。従って、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は100%を超える場合がある。
- ③数表、図表、文中に示すNは標本全数、nは限定された回答者の数（その質問を回答しなくてよい人を除いた数）であり、回答率算出上の基数（標本数）である。
- ④数表、図表中の「－」は、該当する選択肢の回答がないことを示す。
- ⑤数表、図表に示す選択肢はスペースの関係で文言を短縮して表記している場合がある。文言の詳細は巻末の調査票を参照のこと。
- ⑥文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち、2つ以上のものを合計して表す場合は『 』としている。
- ⑦2つ以上の選択肢を合計して表している比率については、各選択肢の基数（標本数）の合計をもとに算出しているため、選択肢個々の回答比率の合計とは、必ずしも同じにならない場合がある。
- ⑧サンプル数が少ないものについては、分析に含めていない場合がある。
- ⑨今回の調査は、次の調査結果と比較分析を行っている。
 - ・平成22年度「大川市 男女共同参画に関する市民意識調査」
 - ・平成26年度福岡県調査「男女共同参画社会に向けての意識調査」
 - ・平成26年全国（内閣府）調査「女性の活躍推進に関する世論調査」
 - ・平成24年全国（内閣府）調査「男女共同参画社会に関する世論調査」
 - ・平成26年全国（内閣府）調査「男女間における暴力に関する調査」

なお、比較分析の際には、上から「前回」、「福岡県調査」、「全国調査①」、「全国調査②」、「全国調査③」という名称を使用している。

